



見通しの良い交差点は非常に危険です（胆沢区南都田）

厳しい状況になっている。

主食の生産は国がその責任を持ち、再生産できる生産原価を保障することが必要ではないか。

**市長** あらゆる機会を通じて国や県に政策提言や実情を訴える要望活動を粘り強く行っていく。

**質問** 平成20年の国から県へ生産調整配分が0・5%増だが、県から奥州市への配分がなぜ0・62%増なのか。県へ転作配分見直しの要望書提出をしているか。

**市長** 需要に応じた生産の条件整備を図るために、国、県に対して引き続き働きかけをする。

**質問** 奥州市農業を支えている畜産が、飼料価格や燃料の高騰の中

で追い詰められている。どのような支援策を考えているか。

**市長** 燃料、飼料高騰にかかる農家経営緊急対策特別資金への利子補給や農林漁業セーフティネット資金、本市独自の制度の周知に努める。又、家畜飼料特別支援資金制度を発動している。

**質問** 奥州市の交通死亡事故が全国トップクラスとなっているが交通事故をなくすために今後どう取り組みむか。

**市長** 市広報への掲載、交差点のカラー段差舗装、事故現場への掲示板。老人クラブ、区長協議会での講習会の開催。市職員から率先して日中からヘッドライトを点灯し、注意を促すデイルイト運動を進める。



ひろふみ 文 裕  
の 今 野 議員

文化創造センターの指定管理者制度について  
後期高齢者医療制度について

**質問** 文化創造センターの指定管理者制度導入について、「予算がない、人がいないとなって今までのようにやっていけなくなるのではないか」と心配する声があがっているが、どう考えますか。

**市長** 文化会館の機能が低下することのないよう予算が確保される

ことが前提となります。何年も続くことからこういう考えはキチツと維持されていくべきものです。チケットの普及など官民一体の部分については、これまでと遜色ないよう運営に心がけます。

**教育長** 従来からの参加型の社会教育については、文化活動を中心とした仲間づくり、地域づくりに支障が出ないよう教育委員会支所と会館の中に情報交換の場を設け共に取り組んでいきます。財源については、これまでの事業を継続し、さらに向上できるように取り組んでまいります。

**質問** 後期高齢者医療制度について①制度実施は見送るべきでないか②保険料の減免制度の充実をすべきでないか③滞納者から保険証の取り上げはすべきでない④検診はどうなるかお尋ねします。

**市長** ①市としてはキチツと実施をし、その中で問題があれば広域連合や国政の場に反映させるべき。②市独自の減免はやるべきでないと考えます。必要な場合は広域連合の中でキチツとすべきものです。③最初からとりあげないということを示すのは無理があります。④今まで無料の方が有料になる可能性もできます。検診のあり方を見直しており、市の財政を考え応分の負担をお願いします。

東京事務所の開設について  
「奥州市地産地消条例」の制定について



さとう くに お夫  
佐藤 邦 議員

**質問** 中国産冷凍餃子に農薬が混入していた問題で、今日日本中で食の安全、安心に今まで以上に食の食料自給率が現在の39%（カロリーベース）のままで良いのか？自給率を上げなければならぬという声が大きく広がっています。農業を基幹産業とする奥州市にとっては、今が大きなチャンスであると言えます。又この7月には平泉の世界遺産登録が予定されています。そんな時に奥州市の農業観光をアピール、又売り出すために商工会議所や農協、あるいは他団体と共同して東京事務所の開設を考えてはどうでしょうか。

**市長** 現在東京都の国会議事堂近くにある、岩手県事務所の宿泊部門だったところが空いているので、格安に借りることができる。一階部分は盛岡市で借り上げている。都市部への様々なアプローチは必要であるし、他団体と共同での開設は良いアイデアなので、積極的に検討してみたい。

**質問** 食料自給率向上や食育など